



がんセンターの主な役割は、地域がん診療連携拠点病院の要件充足に向けた活動とがん相談支援センターにおけるがん診療に関わる支援、及び外来化学療法室の効率的な運営である。

外来化学療法室利用者数は2017年度から2019年度までは年々増加してきたが、2020年度は13,780件、2021年度は13,907件と同程度の水準であった。これは新型コロナウイルス感染症の流行による通院患者数の減少と、外来化学療法室のベッド稼働率が上限に達していることなどが要因として挙げられる。2022年度は16,275件で増加に転じている。外来化学療法室の効率的な運用のため、2016年度からは外来化学療法利用者会議を毎月1回開催して利用する全診療科で情報共有を行い、柔軟に利用枠の変更・拡充を行うよう努めている。

同時にレジメン審査委員会も開催し、エビデンスに基づいた迅速かつ適切なレジメンの新規採用や修正を行い、安全で有効性の高い治療を提供するとともに、同じレジメンを複数科で利用する場合の統一化も行い、調剤などの業務効率化も行っている。また院内のがん診療に対する啓蒙活動として、医師やメディカルスタッフを対象に年間を通してがんセンター主催の講演会や勉強会を開催している。2021年度から外来化学療法連携充実加算の運用を開始し、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・MSW・地域の保険薬局が連携し、より質の高い治療を提供できる体制を整えている。

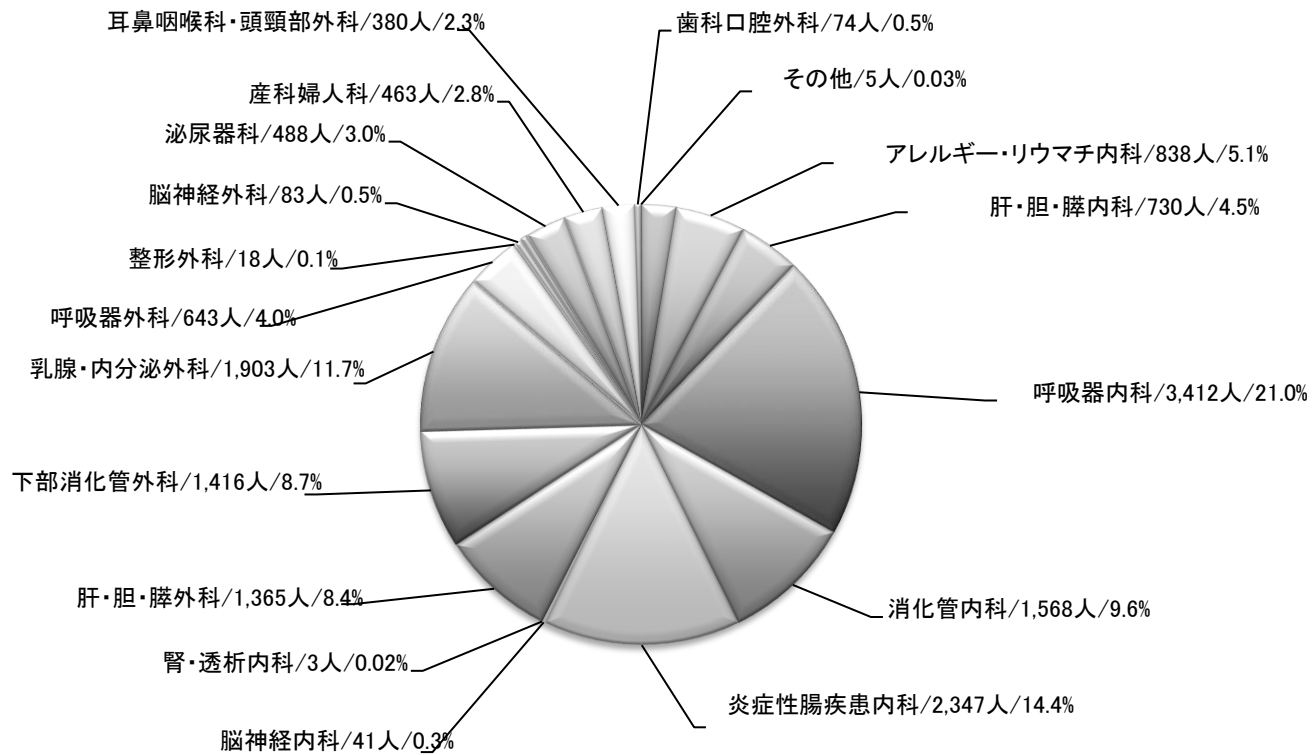
さらに2019年度にがん遺伝子パネル検査が保険適用となり当院が「がんゲノム医療拠点院」に指定され、積極的にがん遺伝子パネル検査を実施し、出検診療科数と症例数ともに増加している。院内でエキスパートパネルを開催することで、速やかに最適な治療方針の提案を行うことが可能となっている。

がん相談支援センター・がん診療支援室では、がん患者さんやそのご家族からの医療や生活に関するご相談に対して認定がん専門相談員の看護師やMSWが、がん診療のサポートを行っている。毎年、対面相談や電話相談を実施し、2020年度は1,750件、2021年度は1,047件、2022年度は1,357件であった。

7-1 年度別外来化学療法室利用者数 (人)

区 分	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度 構成比率(%)
血 液 内 科	657	687	758	612	411	2.5
アレルギー・リウマチ内科	1,007	1,046	925	928	838	5.1
肝・胆・膵内科	406	616	500	504	730	4.5
呼吸器内科	2,632	3,212	3,450	2,929	3,412	21.0
消化管内科	1,187	1,168	1,180	1,395	1,568	9.6
炎症性腸疾患内科	2,380	2,697	2,304	2,324	2,347	14.4
脳神経内科	33	25	24	25	41	0.3
腎・透析内科			3	2	3	0.02
肝・胆・膵外科	378	629	581	823	1,365	8.4
下部消化管外科	762	780	999	1,100	1,416	8.7
乳腺・内分泌外科	1,529	1,443	1,583	1,544	1,903	11.7
呼吸器外科	384	431	411	531	643	4.0
整形外科	68	53	22	19	18	0.1
脳神経外科	65	96	73	58	83	0.5
皮膚科	11	2	19	31	87	0.5
泌尿器科	152	182	198	237	488	3.0
産科婦人科	350	375	392	392	463	2.8
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	282	433	334	421	380	2.3
歯科口腔外科	21	32	24	31	74	0.5
その他				1	5	0.03
合 計	12,304	13,907	13,780	13,907	16,275	100.0

7-2 2022年度診療科別外来化学療法室利用者の構成比率（人）（合計16,275人）

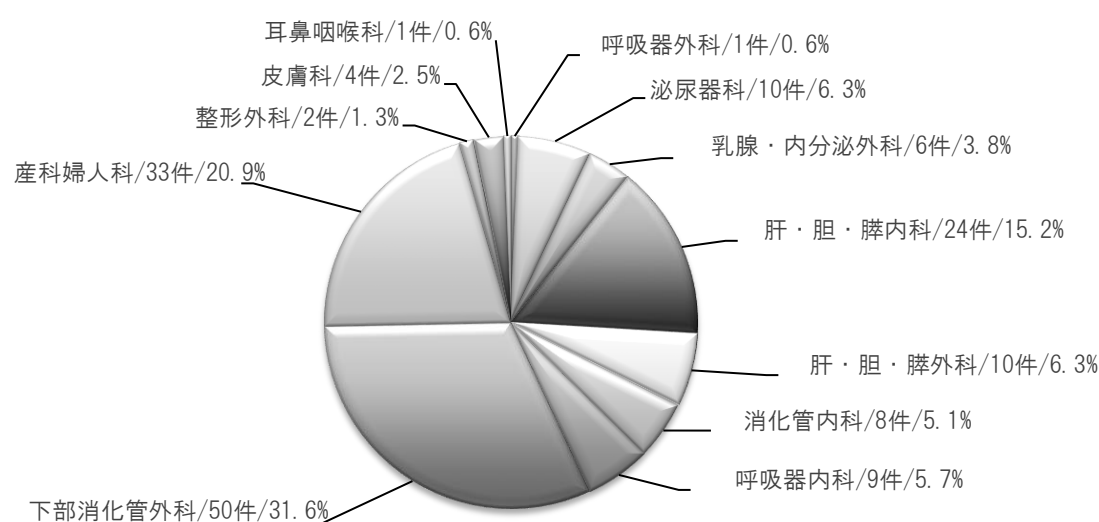


7-3 診療科別エキスパートパネル症例数

(件)

区分	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度 構成比率 (%)
呼吸器外科		2	1	1	0.6
泌尿器科		1	9	10	6.3
乳腺・内分泌外科	1	6	8	6	3.8
肝・胆・膵内科	1	2	14	24	15.2
肝・胆・膵外科		2	17	10	6.3
消化管内科		2	18	8	5.1
呼吸器内科	3	28	13	9	5.7
下部消化管外科	8	27	33	50	31.6
産科婦人科	5	34	22	33	20.9
整形外科				2	1.3
皮膚科				4	2.5
耳鼻咽喉科			1	1	0.6
合計	18	104	136	158	100.0

7-4 2022年度診療科別エキスパートパネル症例数の構成比率（件）（合計158件）



7-5 年度別がん相談支援センターがん診療支援室の相談件数

(件)

区分	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度 構成比率 (%)
対面相談	1,185	1,289	1,189	764	1,052	77.5
電話相談	814	432	561	283	305	22.5
合計	1,999	1,721	1,750	1,047	1,357	100.0